

I. 開発品（ONO-4538を除く）の主な進捗状況

平成27年5月12日現在

1. 国内開発品状況

<承認取得開発品>

| 製品名/開発コード | 区分 | 予定効能/薬理作用 | 剤型 | 自社 [*] /導入 |
|--|------|--|----|---------------------|
| オノアクト点滴静注用150 mg (ONO-1101) ^{※1} | 剤型追加 | 手術時における頻脈性不整脈、 手術後の循環動態監視下における頻脈性不整脈、 心機能低下例における頻脈性不整脈 /β ₁ 遮断作用（短時間作用型） | 注射 | 自社 |

平成27年3月期第3四半期決算発表（2月3日）時点からの変更点

※1：β₁遮断薬（短時間作用型）「オノアクト点滴静注用150 mg」は、利便性の向上を目的として高含量の剤型追加に関する承認を取得しました。

<申請中開発品>

| 製品名/開発コード | 区分 | 予定効能/薬理作用 | 剤型 | 自社 [*] /導入 |
|----------------------------------|------|-------------------------------|-----------|---------------------|
| リバスタッチパッチ (ONO-2540) /ENA713D | 用法変更 | アルツハイマー型認知症 /コリンエステラーゼ阻害作用 | 経皮 吸収剤 | 導入 (ノバルティス社) |

<臨床試験中開発品>

| 製品名/開発コード /一般名 | 区分 | 予定効能/薬理作用 | 剤型 | フェーズ | 自社 [*] /導入 |
|---|--------------|--|----|------|------------------------------|
| プロイメンド点滴静注用 (ONO-7847) /MK-0517 | 小児での 効能追加 | 抗悪性腫瘍剤投与に伴う悪心・嘔吐 /ニューロキニン1受容体拮抗作用 | 注射 | Ⅲ | 導入 (米メルク社) |
| オレンシア点滴静注用 (ONO-4164) /BMS-188667 | 効能追加 | 若年性特発性関節炎 /T細胞活性化抑制作用 | 注射 | Ⅲ | 導入 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社) |
| オレンシア点滴静注用 (ONO-4164) /BMS-188667 | 効能追加 | ループス腎炎 /T細胞活性化抑制作用 | 注射 | Ⅲ | 導入 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社) |
| ONO-7057 /カルフィルゾミブ | 新有効成分 | 多発性骨髄腫 /プロテアソーム阻害作用 | 注射 | Ⅲ | 導入 (オニキス社) |
| ONO-5163 /AMG-416 | 新有効成分 | 二次性副甲状腺機能亢進症 /カルシウム受容体作用 | 注射 | Ⅲ | 導入 (アムジェン社) |
| オノアクト点滴静注用 ^{※2} 50mg/150mg (ONO-1101) | 小児での 効能追加 | 心機能低下例における頻脈性不整脈 /β ₁ 遮断作用（短時間作用型） | 注射 | Ⅱ/Ⅲ | 自社 |
| ONO-7643 /RC-1291 | 新有効成分 | がん悪液質/グレリン様作用 | 錠 | Ⅱ | 導入 (ヘルシン社) |
| ONO-1162 /Ivabradine | 新有効成分 | 慢性心不全/I f チャネル阻害作用 | 錠 | Ⅱ | 導入 (セルヴィエ社) |
| ONO-6950 | 新有効成分 | 気管支喘息 /ロイコトリエン受容体拮抗作用 | 錠 | Ⅱ | 自社 |
| ONO-4053 | 新有効成分 | アレルギー性鼻炎 /プロスタグランジンD ₂ 受容体 拮抗作用 | 錠 | Ⅱ | 自社 |
| ONO-7056 /Salirasib | 新有効成分 | 固形がん/Rasシグナル阻害作用 | 錠 | Ⅰ | 導入 (カドモン社) |

| 製品名／開発コード ／一般名 | 区分 | 予定効能／薬理作用 | 剤型 | フェーズ | 自社*) /導入 |
|-------------------------|-------|--|------|------|---------------------------|
| ONO-7268MX1 | 新有効成分 | 肝細胞がん／ペプチドワクチン | 注射 | I | 導入 (オンコセラピー・サイエンス株式会社) |
| ONO-7268MX2 | 新有効成分 | 肝細胞がん／ペプチドワクチン | 注射 | I | 導入 (オンコセラピー・サイエンス株式会社) |
| ONO-2160/CD | 新有効成分 | パーキンソン病 ／レボドパプロドレッジ | 錠 | I | 自社 |
| ONO-2370 /Opicapone | 新有効成分 | パーキンソン病 ／長時間作用型COMT阻害作用 | 錠 | I | 導入 (ビアル社) |
| ONO-4059 | 新有効成分 | B細胞リンパ腫 ／Bruton's tyrosine kinase (Btk) 阻害作用 | カプセル | I | 自社 |
| ONO-5371 /Metyrosine | 新有効成分 | 褐色細胞腫／チロシン水酸化酵素阻害作用 | カプセル | I | 導入 (バリアント社) |

平成27年3月期第3四半期決算発表（2月3日）時点からの変更点

※2: β_1 遮断薬（短時間作用型）「オノアクト点滴静注用50mg/150mg」は、小児での心機能低下例における頻脈性不整脈を対象としたフェーズII/III相試験を開始しました。

***) : 共同研究により創出された化合物を含む**

なお、抗がん剤において、同じ予定効能（がん腫）の場合は、最も進んでいるフェーズ（臨床ステージ）を記載しております。

2. 国外開発品状況

< 臨床試験中開発品 >

| 製品名／開発コード | 区分 | 予定効能／薬理作用 | 剤型 | フェーズ | 地域 | 自社 ^{*)} /導入 |
|------------------------|-------|--|------|------|----|----------------------|
| ONO-6950 | 新有効成分 | 気管支喘息 ／ロイコトリエン受容体拮抗作用 | 錠 | II | 米国 | 自社 |
| ONO-4053 | 新有効成分 | アレルギー性鼻炎 ／プロスタグランディンD2受容体 拮抗作用 | 錠 | II | 欧州 | 自社 |
| ONO-2952 | 新有効成分 | 過敏性腸症候群／TSPO (トランスロケータープロテイン) 拮抗作用 | 錠 | II | 米国 | 自社 |
| ONO-9054 | 新有効成分 | 緑内障・高眼圧症／プロスタグランディン 受容体 (FP/EP3) 作動作用 | 点眼 | II | 米国 | 自社 |
| ONO-4059 | 新有効成分 | B細胞リンパ腫 ／Bruton's tyrosine kinase (Btk) 阻害作用 | カプセル | I | 欧州 | 自社 |
| ONO-8055 | 新有効成分 | 低活動膀胱／プロスタグランディン受容体 (EP2/EP3) 作動作用 | 錠 | I | 欧州 | 自社 |
| ONO-1266 | 新有効成分 | 門脈圧亢進症／S1P受容体拮抗作用 | カプセル | I | 米国 | 自社 |
| ONO-4232 | 新有効成分 | 急性心不全／プロスタグランディン受容体 (EP4) 作動作用 | 注射 | I | 米国 | 自社 |
| ONO-4474 ^{※1} | 新有効成分 | 変形性関節症／Tropomyosin receptor kinase (Trk) 阻害作用 | カプセル | I | 欧州 | 自社 |

平成27年3月期第3四半期決算発表（2月3日）時点からの変更点

※1：Tropomyosin receptor kinase (Trk) 阻害薬「ONO-4474」は、健康成人を対象としたフェーズ I 試験を開始しました。

※2：プロスタグランディン受容体 (EP1) 拮抗薬「ONO-8539」は、胃食道逆流症を対象とした探索的フェーズ I 試験を実施していましたが、期待していた有効性を確認できなかったことから開発を中止しました。

***)**：共同研究により創出された化合物を含む

なお、抗がん剤において、同じ予定効能（がん腫）の場合は、最も進んでいるフェーズ（臨床ステージ）を記載しております。

II. 開発品（ON0-4538など）の主な進捗状況

平成27年5月12日現在

1. 日本、韓国、台湾の開発品状況（ON0-4538を含むBMS提携化合物）

<承認取得開発品>

| 製品名／開発コード | 予定効能 | 地域 | 自社 [*] /導入 |
|---|-------|----|-----------------------------------|
| オブジーボ点滴静注 ^{※1} (ON0-4538) /BMS-936558 | 悪性黒色腫 | 韓国 | 自社 (プリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発) |
| イピリムマブ | 悪性黒色腫 | 台湾 | 導入 (プリストル・マイヤーズ スクイブ社) |
| | 悪性黒色腫 | 韓国 | 導入 (プリストル・マイヤーズ スクイブ社) |

平成27年3月期第3四半期決算発表（2月3日）時点からの変更点

※1:「オブジーボ点滴静注」は、韓国において「病勢進行が認められた切除不能または転移性悪性黒色腫」を効能・効果とした製造販売承認を取得しました。

*): 共同研究により創出された化合物を含む

<申請中開発品>

| 製品名／開発コード | 予定効能 | 地域 | 自社 [*] /導入 |
|-------------------------------------|----------------------|-------|-----------------------------------|
| オブジーボ点滴静注 (ON0-4538) /BMS-936558 | 悪性黒色腫 | 台湾 | 自社 (プリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発) |
| | 非小細胞肺癌 ^{※2} | 日本、台湾 | 自社 (プリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発) |
| イピリムマブ | 悪性黒色腫 | 日本 | 導入 (プリストル・マイヤーズ スクイブ社) |

平成27年3月期第3四半期決算発表（2月3日）時点からの変更点

※2:「オブジーボ点滴静注」は、日本、台湾において「非小細胞肺癌（非扁平上皮がんを除く）」を効能・効果とした製造販売承認申請を行いました。

*): 共同研究により創出された化合物を含む

< 臨床試験中開発品 >

| 製品名／開発コード | 予定効能 | フェーズ | 地域 | 自社 ^{*)} / 導入 |
|--------------------------------------|-------------------------------------|------|--------------|---|
| オブジーボ点滴静注 (ON0-4538) / BMS-936558 | 腎細胞がん | III | 日本 | 自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発) |
| | 非小細胞肺癌 | III | 韓国 | 自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発) |
| | 頭頸部がん | III | 日本、韓国、 台湾 | 自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発) |
| | 胃がん | III | 日本、韓国、 台湾 | 自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発) |
| | 食道がん | II | 日本 | 自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発) |
| | ホジキンリンパ腫 | II | 日本 | 自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発) |
| | 肝細胞がん ^{※3} | I | 日本 | 自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発) |
| | 固形がん ^{※4} (モガムリズマブとの併用) | I | 日本 | 自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と協和発酵キリン社 との共同開発) |

平成27年3月期第3四半期決算発表（2月3日）時点からの変更点

※3: 「オブジーボ点滴静注」は、肝細胞がんを対象としたフェーズ I 試験を開始しました。

※4: 協和発酵キリン社は、固形がんを対象としたモガムリズマブとの併用によるフェーズ I 試験を開始しました。

***)** : 共同研究により創出された化合物を含む

なお、同じ予定効能（がん腫）の場合は、最も進んでいるフェーズ（臨床ステージ）を記載しております。

2. 欧米の開発品状況 (ON0-4538)

<承認取得開発品>

| 製品名／開発コード | 予定効能 | 地域 | 自社 ^{*)} /導入 |
|-------------------------------------|----------------------|----|-----------------------------------|
| オブジーボ点滴静注 (ON0-4538) /BMS-936558 | 悪性黒色腫 | 米国 | 自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発) |
| | 非小細胞肺癌 ^{※1} | 米国 | 自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発) |

平成27年3月期第3四半期決算発表（2月3日）時点からの変更点

※1: 「オブジーボ点滴静注」は、米国において「肺扁平上皮がん」を効能・効果とした製造販売承認を取得しました。

*) : 共同研究により創出された化合物を含む

<申請中開発品>

| 製品名／開発コード | 予定効能 | 地域 | 自社 ^{*)} /導入 |
|-------------------------------------|--------|----|-----------------------------------|
| オブジーボ点滴静注 (ON0-4538) /BMS-936558 | 非小細胞肺癌 | 欧州 | 自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発) |
| | 悪性黒色腫 | 欧州 | 自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発) |

*) : 共同研究により創出された化合物を含む

<臨床試験中開発品>

| 製品名／開発コード | 予定効能 | フェーズ | 地域 | 自社*) /導入 |
|-------------------------------------|---|-------|-----------------------------------|-----------------------------------|
| オブジーボ点滴静注 (ONO-4538) /BMS-936558 | 腎細胞がん | Ⅲ | 欧米 | 自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発) |
| | 頭頸部がん | Ⅲ | 欧米 | 自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発) |
| | 膠芽腫 | Ⅲ | 欧米 | 自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発) |
| | びまん性大細胞型B細胞リンパ腫 | Ⅱ | 欧米 | 自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発) |
| | 濾胞性リンパ腫 | Ⅱ | 欧米 | 自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発) |
| | ホジキンリンパ腫 | Ⅱ | 欧米 | 自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発) |
| | 膀胱がん※2 | Ⅱ | 欧米 | 自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発) |
| | 大腸がん | I / Ⅱ | 欧米 | 自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発) |
| | 固形がん (トリプルネガティブ乳がん、胃がん、膵がん、小細胞肺がん、膀胱がん) | I / Ⅱ | 欧米 | 自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発) |
| | 肝細胞がん | I | 欧米 | 自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発) |
| | 血液がん (T細胞リンパ腫、多発性骨髄腫、慢性白血病、他) | I | 欧米 | 自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発) |
| | 慢性骨髄性白血病 | I | 欧米 | 自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発) |
| C型肝炎 | I | 欧米 | 自社 (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発) | |

平成27年3月期第3四半期決算発表 (2月3日) 時点からの変更点

※2: ブリストル・マイヤーズ スクイブ社は、膀胱がんを対象としたフェーズⅡ試験を開始しました。

*) : 共同研究により創出された化合物を含む

なお、同じ予定効能 (がん腫) の場合は、最も進んでいるフェーズ (臨床ステージ) を記載しております。

主な開発品のプロファイル

オパルモン錠 (OP-1206・ α -CD)

国内：閉塞性血栓血管炎、腰部脊柱管狭窄症 承認取得 (剤型変更) (大日本住友製薬株式会社と共同開発)

オノアクト点滴静注用 150 mg (ONO-1101) 注射剤

国内：手術時における頻脈性不整脈、手術後の循環動態監視下における頻脈性不整脈、心機能低下例における頻脈性不整脈 承認取得 (剤型追加)

リバスタッチパッチ (ONO-2540) / ENA713D 経皮吸収剤

国内：アルツハイマー型認知症 申請中 (用法変更) (ノバルティス社と共同開発)

プロイメント点滴静注用 (ONO-7847) / MK-0517 注射剤

国内：抗悪性腫瘍剤投与に伴う悪心・嘔吐 フェーズⅢ (小児での効能追加)

海外 (米国など)：抗悪性腫瘍剤投与に伴う悪心・嘔吐 フェーズⅡ (小児での効能追加) (米メルク社)

ONO-4164/BMS-188667 注射剤

ONO-4164 は、オレンシアの静脈内投与製剤で、既存治療で効果不十分な関節リウマチおよび、海外において、若年性特発性関節炎を対象に上市されております。

国内：若年性特発性関節炎 フェーズⅢ (効能追加) (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発)

国内：ループス腎炎 フェーズⅢ (効能追加) (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社と共同開発、国際共同治験)

海外：ループス腎炎 フェーズⅢ (効能追加) (ブリストル・マイヤーズ スクイブ社、国際共同治験)

ONO-7057/カルフィルゾミブ 注射剤

ONO-7057 はプロテアソーム阻害剤で、多発性骨髄腫を対象として開発を進めています。血液細胞の 1 つである形質細胞のがんであり、予後不良とされる多発性骨髄腫の新たな治療選択肢になるものと期待しております。

国内：多発性骨髄腫 フェーズⅢ

海外：多発性骨髄腫 米国は迅速承認取得 (2012 年 8 月上市)、欧州は申請中 (オニキス社)

ONO-5163/AMG-416 注射剤

ONO-5163 はカルシウム受容体作動薬で二次性副甲状腺機能亢進症を対象に開発を進めています。

国内：二次性副甲状腺機能亢進症 フェーズⅢ

海外 (米国など)：二次性副甲状腺機能亢進症 フェーズⅢ (アムジェン社)

オノアクト点滴静注用 50mg/150mg (ONO-1101) 注射剤

国内：心機能低下例における頻脈性不整脈 フェーズⅡ/Ⅲ (小児での効能追加)

ONO-7643/RC-1291 錠剤

ONO-7643 は低分子のグレリン様作用薬で、がん悪液質を対象として開発を進めています。本剤は食欲増進や筋肉増強などの生理作用を有するホルモンであるグレリンと同様の作用を持つ低分子化合物であり、がんの進行に伴い食欲不振や筋肉量の低下を特徴とする全身消耗状態 (がん悪液質) にある患者さんの QOL を改善する画期的な薬剤になるものと期待しております。

国内：がん悪液質 フェーズⅡ

海外 (米国など)：がん悪液質 フェーズⅢ (ヘルシン社)

ONO-1162 錠剤

ONO-1162 は If チャネル阻害剤で欧州では安定狭心症に加えて慢性心不全での承認を取得しています。国内では慢性心不全を対象に開発を進めています。

国内：慢性心不全 フェーズII

海外：安定狭心症、慢性心不全 発売中（セルヴィエ社）

ONO-6950 錠剤

ONO-6950 はロイコトリエン受容体拮抗薬で、気管支喘息を対象に開発を進めています。気道炎症を抑制することにより、気管支喘息患者さんの症状改善が期待されます。

国内：気管支喘息 フェーズII

海外（米国）：気管支喘息 フェーズII

ONO-7056/Salirasib 錠剤

ONO-7056はRasシグナル阻害薬で、膵がんなどRas遺伝子変異の割合が多いがん腫での効果が期待されています。

国内：固形がん フェーズI

海外（米国）：膵がん フェーズI（カドモン社）

（米国）：非小細胞肺癌 フェーズII（カドモン社）

ONO-7268MX1 注射剤

ONO-7268MX2 注射剤

ONO-7268MX1 および ONO-7268MX2 はペプチドワクチンで肝細胞がんなどのがん腫での効果が期待されています。

国内：肝細胞がん フェーズI

ONO-2160/CD 錠剤

ONO-2160/CD はレボドパのプロドラッグとカルビドパとの配合剤でパーキンソン病を対象に開発を進めています。

国内：パーキンソン病 フェーズI

ONO-4053 錠剤

ONO-4053 はプロスタグランジンD2受容体拮抗薬で、アレルギー性鼻炎を対象に開発を進めています。鼻閉、くしゃみ、鼻汁といったアレルギー性鼻炎の3主徴のなかで、特に鼻閉に対する改善効果が期待されます。

国内：アレルギー性鼻炎 フェーズII

海外（欧州）：アレルギー性鼻炎 フェーズII

ONO-2370/Opicapone 錠剤

ONO-2370 は長時間作用型 COMT 阻害薬でパーキンソン病を対象に開発を進めています。ONO-2370 は現在ビアル社が海外で申請中であり、これまでの臨床試験において1日1回の服用により持続的なCOMT阻害活性が示されており、服薬利便性の向上が期待されます。

国内：パーキンソン病 フェーズI

海外（欧州）：パーキンソン病 申請中（ビアル社）

ONO-4059 カプセル

ONO-4059 は Btk 阻害薬でB細胞リンパ腫を対象に開発を進めています。

国内：B細胞リンパ腫 フェーズI

海外（欧州）：B細胞リンパ腫 フェーズI

ONO-5371/Metyrosine カプセル

ONO-5371 は、カテコールアミンの産生に関わるチロシン水酸化酵素の阻害剤で褐色細胞腫を対象に開発を進めています。ONO-5371 は、1979年に米国で承認・上市されており、日本では未承認薬・適応外薬の開発促進のために厚生労働省の主催で設置された「医療上の必要性の高い未承認薬・適応外薬検討会議」において開発企業の募集が行われた化合物です。

国内：褐色細胞腫 フェーズ I

海外（米国）：褐色細胞腫 発売中（バリエント社）

ONO-2952 錠剤

ONO-2952 は主に中枢においてニューロステロイドの産生に関与する TSPO（トランスロケータープロテイン）拮抗薬で、過敏性腸症候群を対象に開発を進めています。ストレスが脳腸相関の異常を引き起こすメカニズムを遮断することで、過敏性腸症候群の諸症状を改善することが期待されます。

海外（米国）：過敏性腸症候群 フェーズ II

ONO-9054 点眼剤

ONO-9054 はプロスタグランジン受容体（FP/EP3）作動薬で緑内障・高眼圧症を対象に開発を進めています。

海外（米国）：緑内障・高眼圧症 フェーズ II

ONO-8055 錠剤

ONO-8055 はプロスタグランジン受容体（EP2/EP3）作動薬で低活動膀胱を対象に開発を進めています。

海外（欧州）：低活動膀胱 フェーズ I

ONO-1266 カプセル

ONO-1266 はスフィンゴシン-1-リン酸受容体（S1P）拮抗薬で門脈圧亢進症を対象に開発を進めています。

海外（米国）：門脈圧亢進症 フェーズ I

ONO-4232 注射剤

ONO-4232 はプロスタグランジン受容体（EP4）作動薬で急性心不全を対象に開発を進めています。

海外（米国）：急性心不全 フェーズ I

ONO-4474 カプセル

ONO-4474 は Tropomyosin receptor kinase（Trk）阻害薬で変形性関節症を対象に開発を進めています。

海外（欧州）：変形性関節症 フェーズ I

ONO-4538/BMS-936558 注射剤

ONO-4538 はヒト型抗ヒト PD-1 モノクローナル抗体で、がんなどを対象として開発を進めています。PD-1 は、リンパ球の表面にある受容体の一種で、生体において活性化したリンパ球を沈静化させるシステム（負のシグナル）に関与しています。がん細胞は、このシステムを利用して免疫反応から逃れているという研究成績が報告されています。ONO-4538 は、リンパ球を沈静化させる PD-1 の働きを抑制することで、がん細胞やウイルスを異物と認識してこれを排除する免疫反応を増進するものと期待しております。

なお、日本、韓国、台湾は、小野薬品とブリストル・マイヤーズ スクイブ社が共同開発、それ以外の地域は、ブリストル・マイヤーズ スクイブ社が開発を進めております。

国内：悪性黒色腫 2014 年 9 月上市

国内：非小細胞肺癌 申請中

国内：腎細胞がん フェーズⅢ（国際共同治験）

国内：頭頸部がん フェーズⅢ（国際共同治験）

国内：胃がん フェーズⅢ（国際共同治験）

国内：食道がん フェーズⅡ

国内：ホジキンリンパ腫 フェーズⅡ

国内：肝細胞がん フェーズⅠ

海外（米国）：悪性黒色腫 2014 年 12 月上市

海外（韓国）：悪性黒色腫 2015 年 3 月承認

海外（欧州、台湾）：悪性黒色腫 申請中

海外（米国）：非小細胞肺癌 2015 年 3 月承認

海外（欧州、台湾）：非小細胞肺癌 申請中

海外（韓国）：非小細胞肺癌 フェーズⅢ

海外（欧米）：腎細胞がん フェーズⅢ

海外（欧米、韓国、台湾）：頭頸部がん フェーズⅢ

海外（欧米）：膠芽腫 フェーズⅢ

海外（韓国、台湾）：胃がん フェーズⅢ

海外（欧米）：びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫 フェーズⅡ

海外（欧米）：濾胞性リンパ腫 フェーズⅡ

海外（欧米）：ホジキンリンパ腫 フェーズⅡ

海外（欧米）：膀胱がん フェーズⅡ

海外（欧米）：固形がん（トリプルネガティブ乳がん、胃がん、膵がん、小細胞肺癌、膀胱がん）フェーズⅠ／Ⅱ

海外（欧米）：大腸がん フェーズⅠ／Ⅱ

海外（欧米）：肝細胞がん フェーズⅠ

海外（欧米）：血液がん（T 細胞リンパ腫、多発性骨髄腫、慢性白血病、他）フェーズⅠ

海外（欧米）：慢性骨髄性白血病 フェーズⅠ

海外（欧米）：C 型肝炎 フェーズⅠ